

PICS地域連携最前線

～ 急性期から生活期までをつなぐ新たな取り組み ～

ICU後症候群（PICS）は、退院後のQOLや予後に影響する重要な課題です。
本研修では、急性期・回復期の専門家が実践的な取り組みと最新知見を解説します。
CURE-KOBEは、神戸からPICSに対する地域連携の取り組みを全国に先駆けて発信しています。

「PICSに対する急性期病院の取り組み」

神戸市立医療センター中央市民病院 麻酔科・集中治療部 副医長
大内 謙二郎

「PICSに対する回復期病院の取り組み」

神戸リハビリテーション病院 リハビリテーション部 部長
森沢 知之

対 象

兵庫県内の医師・薬剤師・看護師・PT・OT・ST・
管理栄養士・ケアマネジャー・介護福祉士等

費 用

無料

5/28 (木) 19:00～20:30

※18:30～CURE-KOBEの概要説明を行います

下記のURLから受付（締切5/27(水)・先着500名）

<https://x.gd/nyzLQ>

※登録理学療法士の更新ポイント付与可（当日参加のみ）



お問い合わせ

【CURE-KOBE事務局】神戸在宅医療・介護推進財団
<https://cure-kobe.net/contact>